



令和3年7月28日

49号

発行者 研友会会長 近藤 明

編集 福岡市教育センター研友会事務局

未だ収束の見通しが見つからない新型コロナウイルス感染症ですが、令和3年度から福岡市教育委員会の機構改編により、福岡市教育センターは、これまでの「管理課」「研修・研究課」の2つの課から「人材育成課」と1つの課に統合され、新たなスタートをしたところです。これからの社会に重要なキーワードとなる「人材育成」のエキスパートとして邁進する所存でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。



さて、教育界に目を向けますと、中央教育審議会において、「令和の日本型学校教育」の構築が答申としてまとめられました。「令和の日本型学校教育」を実現していくためには、教職を目指す学生や社会人の方に、現職の教師が前向きに取り組んでいる姿を知ってもらうことが重要とされています。そこで、「令和の日本型学校教育を担う教師の人材確保・質向上プラン」(R3.2.2 文部科学省)を踏まえ、「教師のバトン」プロジェクトがスタートしました。本プロジェクトは、学校での働き方改革による職場環境の改善やICTの効果的な活用等、学校現場で進行中の様々な改革事例や学校にまつわる日常的なエピソードなどを、Twitter等のSNSで発信し、学校の様子や創意工夫、教師の魅力等を共有するものです。

ここで、ある教師の教科指導に係るエピソードを紹介します。その教師は、社会科教師として中学校に勤務しております。常に心掛けていることの 하나가、主体的に社会参画できる力を育むための授業づくりでした。例えば、模擬裁判体験や模擬選挙体験等の授業を行い、教科の専門を問わず、同僚や異校種を含む近隣校の教師から忌憚のない助言を数多くもらい、授業分析・改善の材料にしながら、体験的な活動を含む授業づくりに取り組んでいました。かつて、第3学年の

ここで、ある教師の教科指導に係るエピソードを紹介します。その教師は、社会科教師として中学校に勤務しております。常に心掛けていることの 하나가、主体的に社会参画できる力を育むための授業づくりでした。例えば、模擬裁判体験や模擬選挙体験等の授業を行い、教科の専門を問わず、同僚や異校種を含む近隣校の教師から忌憚のない助言を数多くもらい、授業分析・改善の材料にしながら、体験的な活動を含む授業づくりに取り組んでいました。かつて、第3学年の

学級担任をした生徒たちから、成人式典に招待されたそうです。久々に再開を楽しむ中で、「先生、選挙に行きましたよ」との声を聞いたそうです。授業での学びを生かして社会参画している生徒たちの成長した姿から、教師の魅力を改めて感じる事ができたとのこと。

未だコロナ禍ではありますが、校内研修等における教師同士の切磋琢磨はもちろん、ベテラン教師から若手教師へ、現職の教師から教師を目指す学生や社会人へ、児童生徒や保護者、地域の方々等へ、学校の未来に向けて「教師の魅力」というバトンをつなぐことが、「令和の日本型学校教育」を実現させる土台の一つになるのではないのでしょうか。

「教師の魅力」を発信、広めていく教育センター、そして研友会でありたいと思います。

1 令和3年度研友会総会（書面開催）

令和3年度研友会総会につきましては、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止等に配慮するため「書面開催」といたします。

つきましては、別紙資料「令和3年度 福岡市教育センター 研友会総会要項」をご覧ください。総会の議案等について、書面により表決をいただきたいと考えております。別紙様式「書面表決書」をご提出くださいますようお願いいたします。

2 教育センター講演会について

「令和3年度教育センター講演会」を8月23日（月）14：45からオンラインにて開催いたします。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止としておりましたが、2年ぶりの開催となります。早稲田大学 人間科学学術院 人間科学部教授 浅田 匡 氏を講師としてお迎えし、「現代に求められる教師を育てるために必要な教師教育のあり方」という演題で講演していただきます。

研友会会員の皆様におかれましては、多数のご参加をお待ちしております。

申し込み等の詳細につきましては、別紙講演会チラシ、講演会案内をご覧ください。なお、当日オンラインでの参加が難しい方がいらっしゃいましたら、教育センターで視聴できる準備をしておりますので、参加申し込みの際にお申し出ください。

3 研究会総会の書面評決と名簿作成にあたって

研究会総会（書面開催）の表決につきましては、別紙「研究会総会書面表決書」にて御回答ください。

会員名簿への個人名の記載、会報の送付については別紙「研究会総会書面表決書」にて、御意向をお知らせください。なお、返信がない場合は個人名の記載、会報の送付を希望されない御意向として事務処理をいたします。

また、会報については、教育センターホームページにて閲覧できます。

提出期限	令和3年9月3日（金）
送り先	〒814-0006 福岡市早良区百道3-10-1 福岡市教育センター研友会事務局 担当：人材育成課 係長 福田 宏 宛 電話：092-822-2876 FAX：092-822-2825

4 令和3年度 研究会役員について

役員については総会で承認後、教育センターホームページに掲載します。

The screenshot shows the website for Fukuoka City Education Center. The top navigation bar includes 'トップページ', '総合案内', '福岡市教育育成指針', '研修・研究レポート', '公開授業', '授業力向上支援センター', and 'ふくおかe研修'. The main content area features a banner for children with the text 'For all children For all schools and kindergartens' and 'Create a future together'. Below the banner is an 'INFORMATION' section with several bullet points regarding facility changes and parking information. A sidebar on the left contains links for '学習指導要領 LINK', '市立学校・園HP LINK', '関係機関等 LINK', '福岡市教育情報ネットワーク LINK', '研究会', and 'アクセス'. The bottom left corner provides contact information for the center.

研友会総会（書面開催）書面表決書

氏名		勤務先等	
住所	〒	電話番号	

1 令和3年度 研友会総会について

- ・「研友会総会要項」にある議事（１）～（６）について表決をお願いします。

↓該当するものに○をお願いします。

議事（１）	賛成	・	反対
議事（２）	賛成	・	反対
議事（３）	賛成	・	反対
議事（４）	賛成	・	反対
議事（５）	賛成	・	反対
議事（６）	賛成	・	反対
議事（７）	賛成	・	反対

2 研友会名簿への掲載について

個人名を（ **記載する** ・ **記載しない** ）

3 会報の送付について

送付を（ **希望する** ・ **希望しない** ）

※ 返訪がない場合は個人名の記載、会報の送付を希望されない御意向として事務処理いたします

4 その他

(1) 連絡表の提出は、郵送、もしくはFAXにてお願いいたします。

(2) 書面表決書の提出は、9月3日（金）までをお願いいたします。

【送り先】 福岡市教育センター研友会事務局（担当 人材育成課 福田 宏）

〒814-0006 福岡県福岡市早良区百道3丁目10番1号

電話 092-822-2876 FAX 092-822-2825